催し

町田市農業研修事業 夏野菜収穫体験

市が開設した研修農場では、野菜作りのノウハウを学び、農家を支援する援農者等の育成を目的とした農業研修（2年間）を行っています。2014年度からは、農業経営のノウハウの習得などを目標に、フォロー研修を開始しました。

この研修で研修生が育てた夏野菜を収穫しませんか。

※新鮮野菜も廉価で販売します。

対 市内在住、在勤の方（小学生以下は保護者同伴）

日 7月3日、17日、31日、いずれも日曜日午前9時～11時（予定）

※雨天中止。

※参加は1日のみです。

場 町田市農業研修農場第2圃（ほ）場（小野路町）

内 1口＝トマト4個、ナス6個、ピーマン6個、インゲン10本程度

定 各20人（申し込み順）

費 1口500円（1人2口まで、保険料込み）

※口数は当日伺います。

申 住所・氏名・電話番号・年齢・現地への交通手段（駐車場20台分）を明示し、6月15日正午～22日に電話でイベントダイヤル（☎724・5656）へ。

問 農業振興課☎724・2166 FAX050・3101・9913

ひなた村

【ひなた村科学クラブ“ぷちぷち”四季なつの巻「セミの生き方～もぐって！出て！ないて！」】

対 市内在住、在学、在園の5歳～小学生とその保護者（小学生は子どものみの参加も可）

※小学6年生まで参加可能ですが、低学年向けの内容です。

日 7月3日(日)午前9時30分～11時30分

内 セミの貴重映像の上映、セミの鳴き声の聞き比べ、昆虫博士への質問コーナー、世界最大のセミの標本観察、セミの抜け殻工作

講 ナチュラリスト・有賀文章氏、まちだ実験し隊

定 24組（申し込み順）

費 1組300円

申 6月11日午前10時から電話でひなた村へ。

【創作童話コンクール作品募集】

対 市内在住、在学の小学生～高校生

部門 小学校低学年の部、小学校高学年の部、中学・高校の部

作品 400字詰め原稿用紙（B4縦書き）8枚以内（表紙別）、オリジナル作品に限る

※作品は返却しません。

※作品の著作権は町田市に帰属します。

審査員 映画作家・大林宣彦氏、映像作家・小林はくどう氏

表彰 部門ごとに町田市長賞1編、教育長賞1編、審査員特別賞1編、ひなた村賞5編

※表彰式・発表会は2017年2月5日に行う予定です。

申 規定の応募用紙（ひなた村、各学校、町田市民文学館、各市立図書館、市庁舎2階キッズコーナーに有り）に必要事項を記入し、作品に題名・ページ・氏名を明記し、作品2部（コピー可）を9月10日まで（必着）に郵送でひなた村（〒194－0032、本町田2863）へ。

◇

問 ひなた村☎722・5736 FAX721・9086

地産地SHOWプロジェクト

ピアノコンサートin町田市役所

市内在住のピアニスト・山川瑠璃子さんによる演奏です。

※直接会場へおいで下さい。

山川瑠璃子さん

日 6月21日(火)正午～午後0時50分

場 市庁舎3階アトリウム

曲目 エルガー：愛の挨拶、ショパン：練習曲　作品10－12「革命」、プロコフィエフ：「ロミオとジュリエット」からの10の小品　作品75より〝モンタギュー家とキャピュレット家〟、他（予定）

定 76席（先着順、立ち見スペース有り）

※混雑時は鑑賞をお断りする場合があります。

問 文化振興課☎724・2184 FAX050・3085・6554

～市民から信頼される市政を目指して 2016年度　部長の「仕事目標」

市の部長が、各部の目標とその実現へ向けた取り組みをまとめ、「仕事目標」を作成しました。
2016年度の「仕事目標」の中から、主な取り組み項目をご紹介します。

問 経営改革室☎724・2503 FAX050・3085・3095

“部長の「仕事目標」”は、市の幹部職員がそれぞれの部の組織の目標を示し、目標達成へ向けた取り組みを進め、年度末にはその成果を評価していくものです。

部長の「仕事目標」は、私と幹部職員との約束であるとともに、市民の皆様と私との約束でもあります。2016年度は、特に他の自治体との比較を強く意識して、部長の「仕事目標」を策定しました。市政運営の視点である「選ばれる町田」を実現するため、マネジメントのスピードアップを図るとともに、社会情勢や環境の変化に伴う緊急課題へ柔軟に対応してまいります。

市長　石阪　丈一

政策経営部長　市川 常雄
- 次期5ヵ年計画の策定
- 未来づくりプロジェクトの推進
- 公共施設等総合管理計画（実行計画）の策定

経営改革室長　榎本 悦次
- 新5ヵ年計画の着実な推進
- 次期5ヵ年計画行政経営改革プランの策定
- 事務事業見直し

広報担当部長　谷 博夫
- シティプロモーションの推進（『まちだ自慢』推進計画の実行）
- 適切な広報手段を選択し、テーマや状況に即した情報を提供
- 組織的な情報発信力向上

総務部長　西澤 哲郎
- 「めざす職員像」の実現
- 特定事業主行動計画に基づく、ワーク・ライフ・バランスの実現
- 次期5ヵ年計画期間における定数適正化計画の策定

情報システム担当部長　熊坂 惠司
- 社会保障・税番号制度への対応
- システム評価の推進
- 情報セキュリティの向上（インターネット、電子メールのセキュリティ対策）

財務部長　馬場 昭乃
- 健全で持続可能な財政の確立
- 管理会計機能の強化とわかりやすい財務情報・財政状況の公表
- 市有財産の適正管理・有効活用

営繕担当部長　西村 正明
- 中期修繕計画の推進と見直し
- 学校施設整備による教育環境の向上
- 業務執行体制の見直し

税務担当部長　市川 二郎
- 収納率の維持・向上
- 強制徴収公債権の一元化の実施
- 償却資産課税客体の適確な把握

市民部長　内山 重雄
- 「さわやか窓口」の推進
- 老朽化した地域センターの建て替え及び建て替え準備
- 市民部施設中長期マネジメント方針の検討

市民協働推進担当部長　持田 勝正
- 地域の担い手を育成する新たな支援施策の調査・分析
- 第3次男女平等推進計画の進捗確認と次期計画の策定
- 安心した消費生活を目指した関係団体との連携強化

防災安全担当部長　福田 均
- 防災対策の基本となる、町田市地域防災計画の修正による災害対応力の充実
- 地域防災活動をけん引できる自主防災リーダーの育成
- 官民協働のパトロール隊による防犯活動の実施

文化スポーツ振興部長　田後 毅
- 東京オリンピック・パラリンピックキャンプ地招致
- （仮称）国際工芸美術館管理運営準備、文化芸術ホールの基本的な考え方の策定
- 国際版画美術館や博物館の魅力ある展覧会の開催

地域福祉部長　須﨑 信孝
- 医療的ケアが必要な重度障がい者の通所施設整備支援
- 市民後見人育成の推進
- 生活困窮者に対する相談支援体制の充実

いきいき生活部長　堀場 淳
- 新しい介護予防・日常生活支援総合事業の円滑な移行
- データヘルス計画の策定
- 介護度改善に伴うインセンティブ事業の実施

保健所長　広松 恭子
- 出産・子育てしっかりサポート事業～ゆりかご・まちだ～の実施
- いのち支える総合相談会など自殺防止関連事業の推進
- 困難を抱える若者の相談・支援体制の充実

子ども生活部長　小池 晃
- 保育所整備の推進と保育所待機児童の解消
- 子どもの「居場所」整備の推進
- 子育て世帯の自立応援プロジェクト（子どもの貧困対策）